

## お子さんとのかかわりチェック

□子どもと一緒に過ごす時間をもつようになっている

□会話をしながら、楽しく食事をとるようになっている

□子どもの思いを受けとめながら話を聞いている

□子どもの良いところを見てほめるようになっている

□子どもを大切に思っている  
気持ちも言葉を態度で伝えている

□生命の尊さや善悪の判断など、人として大切なことを教えている



### 親子のつながり 家族のつながり

子どもと一緒に過ごす時間と普段から話し合える関係をつくり、悩みごとを抱えているときに安心して相談できるようにしておくことが大切です。また、日頃から子どもを大切に思う気持ちを伝えたり、友達を大事にすること、生きることの素晴らしさや生命の尊さなどについて話し合ったりすることも重要です。

毎日短い時間でも、子どものことを考え、見つめ、話をする時間を持つことによって、子どもの心の揺れも見えてくるかもしれません。自分のことを考えてくれる、見つめてくれる家族の気持ちに子どもは安心します。

### 保護者同士のつながり 地域とのつながり

学校や地域での様々な活動などに積極的に出ることで、保護者どうしや地域の方とのかかわりが多くなり、つながりが広がっていきます。普段のちょっとした声かけやあいさつから、地域全体で子どもを守り育てるといった環境をつくっていきましょう。

また、大人である私たち自身がどうあるべきかを含めて子どもたちに何が大切かを伝え、いじめのない、お互いを認め合える社会を作りましょう。

